まなび部模試　社会　第1回

各5点 × 20問 ＝ 100点。

1 工業の特色

(1)　**軽工業**

戦前は せんい工業や 雑貨 などの 軽工業、戦後は 重化学工業が 発達。

(2)　**米**

半導体＝産業の米。鉄は「産業の土台」なので まちがえないように。

(3)　**太平洋ベルト**

海ぞいで、原料の 輸入・製品の 輸出に 便利。

(4)　**空洞化**

賃金の 安い アジアの 国などへ 工場が うつる。

2 自動車工業

(1)　**貿易摩擦**

対応として 輸出の 自主規制と 現地生産。

(2)　**ジャスト・イン・タイム（方式）**

倉庫に 部品を ためないので むだが 少ない。

(3)　**愛知県**

豊田市 など。関連工場との 関係で 内陸部にも 工場が ある。

(4)　**燃料電池車**

ほかに ハイブリッド車・電気自動車 なども エコカー。

3 鉄鋼・化学

(1)　**オーストラリア**

原料炭の 輸入先も 1位は オーストラリア。

(2)　**銑鉄**

コークスと 鉄鉱石を 高炉で とかす → 銑鉄 → 転炉で 鋼に。

> 「漢字で」の 条件。ひらがなの「せんてつ」は ✗。

(3)　**【記述】（例）原料の 鉄鉱石や 原料炭を 船で 輸入するのに 便利だから。**

「理由」を 聞かれたら「〜から」で 終わる 文に する。

(4)　**石油化学コンビナート**

原油 → ナフサ → 石油化学工場 → プラスチック など。

4 資源とエネルギー

(1)　**石灰石**

セメントの 原料。ほかの 多くの 資源は ほとんど 輸入。

(2)　**エネルギー革命**

石炭から 石油へ。

(3)　**ペルシャ湾**

サウジアラビア・アラブ首長国連邦 など 中東の 国々。

(4)　**再生可能エネルギー**

環境に やさしいが、天気に 左右されて 発電量が 安定しない。

5 資料問題

(1)　**98.4%**

資料Aを そのまま 読む。

(2)　**【発展】大工場**

1つの 工場あたり ＝ 生産額 ÷ 工場の 数。大工場 52.9 ÷ 1.6 ＝ 約33、中小工場 47.1 ÷ 98.4 ＝ 約0.5。

> 「数が 多いから 中小工場」は ✗。「1つあたり」は 割り算で くらべる。

(3)　**水力（発電）**

1950年は 水力が 81.7%。

(4)　**火力（発電）**

2022年は 火力が 74.7%。